

事務連絡  
令和5年6月30日

一般社団法人日本産業・医療ガス協会 御中

厚生労働省医政局地域医療計画課  
医療関連サービス室

梅雨前線による大雨に対する警戒と安全確認の対応について（依頼）

昨日、防災担当大臣主催による関係省庁災害警戒会議が開催され、関係団体に対する警戒の注意喚起及び被害が生じた場合の円滑な連絡体制の確立について指示を受けたところです。

貴協会におかれましても、在宅酸素事業者等の会員に対して、十分な警戒と停電等に備えた万全の体制を期されるよう周知方お願いします。

また被害状況によっては、在宅酸素療法患者の安全確認等の対応状況について、貴協会及び貴会員等に照会させていただく場合がありますので、その際はご協力の程重ねてお願いいたします。

詳細情報につきましては、別添をご参照ください。

**【照会先】**

厚生労働省医政局地域医療計画課  
医療関連サービス室

代表 03-5253-1111（内線 2538、2539）

直通 03-6812-7836

# 梅雨前線による大雨について(第1報)

(土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒)

## <ポイント>

上空の寒気や梅雨前線の影響で、西日本から東北地方にかけての日本海側を中心に、7月1日(土)にかけて大雨となる。

## <概況>

6月29日(木)は、上空の寒気の影響で、西日本から北日本で、大気の状態が非常に不安定となる。また、30日(金)にかけて、次第に梅雨前線の活動が活発となって、朝鮮半島から本州へ前線がのび、7月1日にかけて、本州の南岸付近まで南下する。

## <大雨>

29日は、西日本から北日本では、局地的に雷を伴った激しい雨が降り大雨となる所がある。梅雨前線の活動が活発となる30日から1日にかけては、西日本から東北地方にかけての日本海側を中心に、雷を伴った非常に激しい雨が降り大雨となる。なお、28日(水)からの局地的な大雨の降った近畿地方から東北地方では、地盤が緩んでいる所や増水している河川がある。

## <警戒事項>

土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。

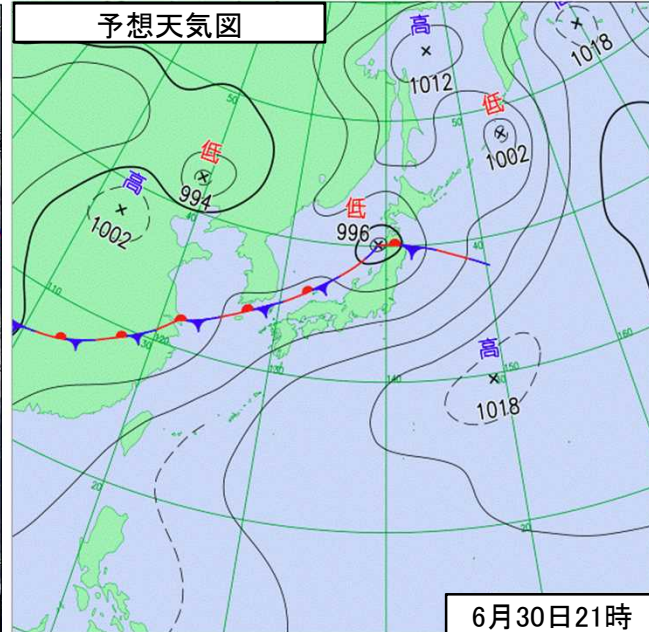
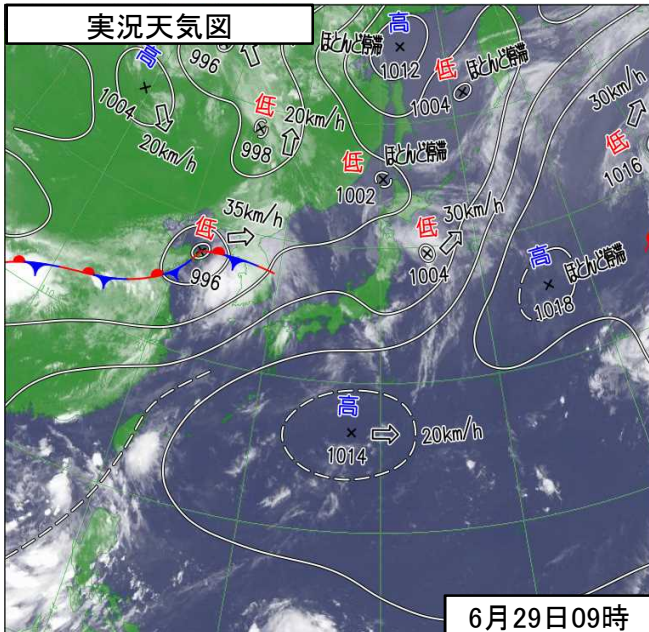
## <2日(日)以降の見通し>

梅雨前線は、2日以降も日本付近に停滞し、西日本を中心に大雨となるおそれがある。

## 【警報級となる可能性のある期間】

日	時	29日		30日		1日	2日	3日	4日
		12~18	18~6	6~24	6~24				
北海道地方	大雨								
東北地方	大雨								
関東甲信地方	大雨								
北陸地方	大雨								
東海地方	大雨								
近畿地方	大雨								
中国地方	大雨								
四国地方	大雨								
九州北部地方	大雨								
九州南部	大雨								

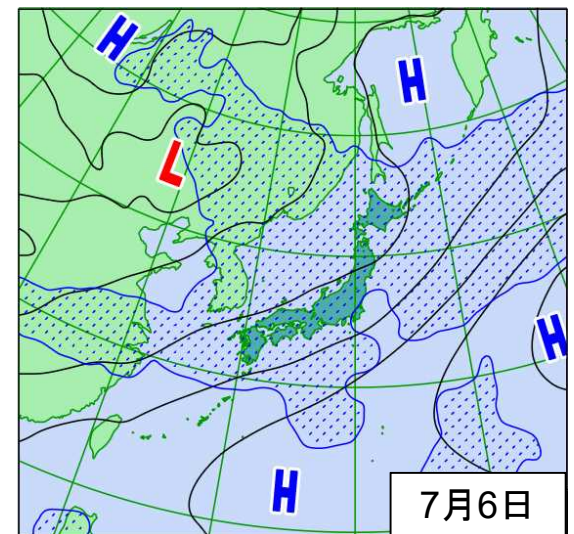
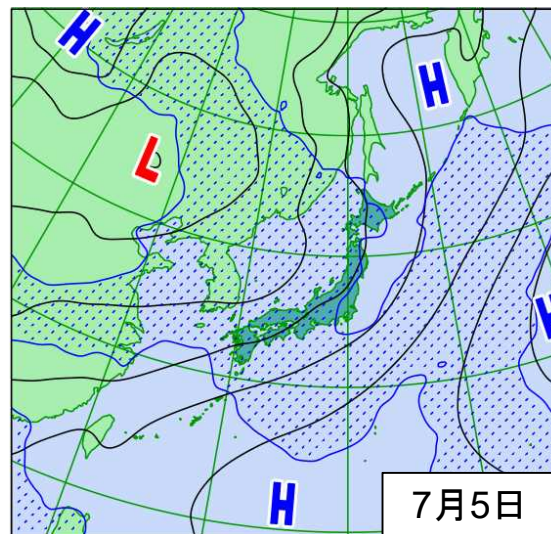
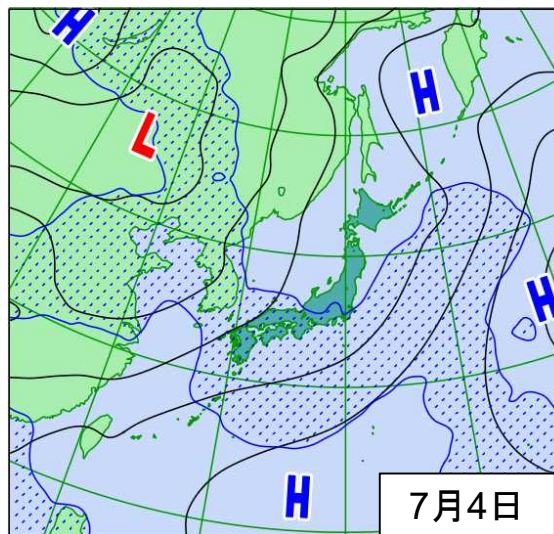
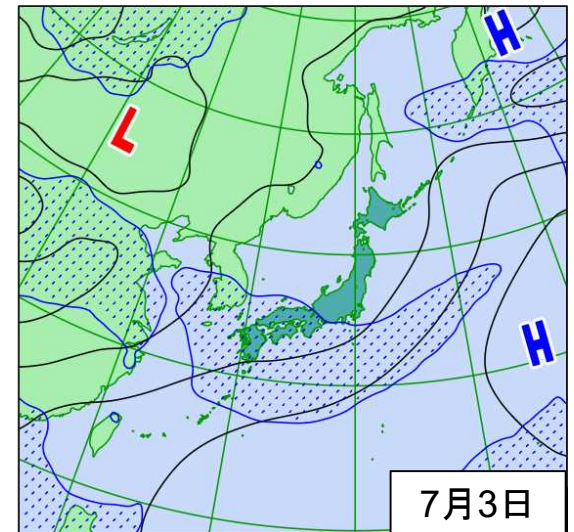
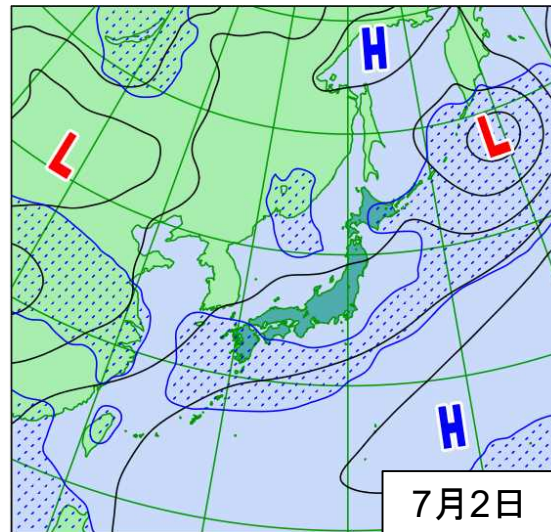
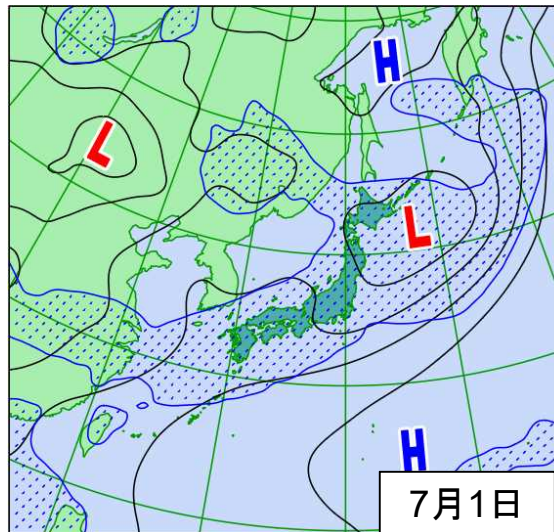
(黄色が可能性がある、赤色が可能性が高い)



## 【大雨の見通し】(単位:ミリメートル)

地域	30日12時までの24時間雨量	1日12時までの24時間雨量	2日12時までの24時間雨量
北海道地方	80		
東北地方	80	100~150	およそ50
関東甲信地方	120	100~200	50~100
北陸地方	100	100~200	50~100
東海地方	100	100~200	50~100
近畿地方	100	100~200	50~100
中国地方	120	100~200	およそ50
四国地方		100~150	50~100
九州北部地方	150	200~300	50~100
九州南部	150	100~200	50~100

# 今後1週間の見通し



L: 低気圧、H: 高気圧

: 降水が予想される範囲

<ポイント> 梅雨前線は、2日以降も日本付近に停滞し、西日本を中心に大雨となるおそれがある。